

みみよい



なお知らせ!



みみの記念日 3月3日耳の日 6月6日補聴器の日 9月9日人工内耳の日 9月23日手話言語の国際デー

JR九州 鍋島駅等無人化へ要望

3月12日からのダイヤ改正にあわせJR九州では佐賀県内5市町の6駅から駅員を常駐させない無人化がすめられる。JR九州では切符販売の収入減、コロナ禍に伴う生活様式の変容、今後の九州鉄道ネットワーク維持からの合理化だとされている。

聴覚障害者サポートセンターと聴覚障害者協会ではJR九州佐賀鉄道事業部あてに特に佐賀県立ろう学校の最寄り駅である鍋島駅が全面的に無人化されることから代替措置等を佐賀鉄道事業部の福田企画課長に4項目の要望書を手渡しました。

- 【要 望】
1. 意思疎通が出来ないろう学校生徒や父母、同窓生が危険に直面しないよう安全面の確保
 2. 列車運行に遅延等発生の場合は鍋島駅へ表示
 3. 切符、定期券の購入の利便性の確保
 4. 万一トラブル発生の場合には、手話通訳者を同行して佐賀駅等から急行される体制整備

ろう者による手話動画配信

1月から試行



センターの新しい試みとして、ろう者キャスターによる手話動画を配信します。時事ニュース、イベント等のお知らせ、テーマについてのトーク等です。3月までは試行期間として月1回、4月からは本格配信の予定です。



- 【回 答】
- これに対し福田企画課長から
1. カメラの設置と定期的な巡回を行う。
 2. モニターを設置する。
 3. 定期券購入時の佐賀駅までの運賃の払い戻しを行う。
 4. については今後の検討課題とする。
- 旨の回答がありました。



110番アプリシステム



聴覚障害者に対する警察、消防、海上保安庁のスマホによる緊急通報サービスシステムが整備され、あらかじめ登録を始めています。

このうち、警察110番については、新たに110番アプリシステムに手話通訳を付与されたわかりやすい動画により登録・使用方法を1月1日から配信されています。これまで約40名が登録されています。文字によるチャット方式の通報や現場状況を画像で送信できるようになっており、多くの聴覚障害者の登録を呼びかけられています。



シリーズ (48) 山口相談医のひと言コメント

補聴器の電源 空気電池について その2



空気電池の特徴の続きです。

空 気亜鉛電池の特徴としては、電気容量が大きく、電圧変化が少なく（使い始めの30秒から1分はやや不安定です）、最後まで安定して電気を供給できることなどが挙げられます。

一方、一旦シールを剥がしてしまうと、空気と接することで、使わなくても放電し消費してしまいます。

特 に、二酸化炭素の影響を受けやすい性質を有しており、気をつけないと通常よりも早く消耗する場合があります。例えば、狭い部屋に大勢の人がいたり、閉めきった部屋で石油ストーブなどを使うと、空気中の二酸化炭素の濃度が増加しやすいので、それにより劣化しやすくなる可能性があります。換気を十分に行う必要があります。新型コロナウイルスのことがあり、みなさん、換気には気を遣っていらっしゃると思いますが、空気電池にとっても、いいことのようにです。

また、**気** 温が低いと本来の性能を発揮できないので、体温などで電池を暖めてから使うのがよさそうです。

県内でもオミクロン株疑いの陽性者

1月10までに237人

神埼市に東京都から帰省した家族5人がオミクロン（新型コロナウイルスの新変異株）に感染した疑いがあると1月3日に県から発表されました。

その後、クラスターが発生し唐津市で4件、嬉野市で1件、小城市で1件が確認されています。1月になってから県内での陽性者は237人（1月10日現在）となりました。これまでと同様の感染対策をとるように呼びかけています。また、3回目のワクチン接種が各市町で順次予定されています。



防災気象講演会（昨年11月20日）

地球温暖化と佐賀県の気候はどう変わる

野津原 昭二 福岡管区気象台・地球温暖化情報官
猛暑日42日増加、熱帯夜66日増加、短時間強雨2倍（21世紀末）

佐賀市では100年当たりの気温が1.59度上昇、大雨や1時間50ミリ以上の短時間強雨も増加しています。地球温暖化抑止策をとらない場合の21世紀末のシミュレーションとして年平均気温が4.1度上昇、猛暑日が42日、熱帯夜が66日、短時間強雨が2倍に増加すると見込まれています。

これらの要因は人為起源の温室効果ガスによるもので、ここ100年で急激に上昇、前例のない速度で上昇し続けています。このため温室効果ガスの削減対策を行わなければならない。温暖化すると気温が上がるだけでなく、降水の極端化現象が発生します。一人一人が「意識を変える、地域を知る、情報を手に入れる」ことにより、いままで大丈夫だったから、これからも大丈夫という考えは通用しない前提で余裕をもった避難等の防災意識の変更が必要であると警告が発せられました。



◆佐賀県議会指定管理3期目了承

第3期目（令和4～8年度）の指定管理の継続が昨年12月15日の県議会です承されました。同11月1日の指定管理選考委員会を経て11月県議会に提案されました。

●聴こえのセミナー▶ 予約制

3月19日（土）10時30分～12時

佐賀県聴覚障害者サポートセンター 研修会議室

『音は脳で聞いている』～聞こえと脳、聴覚ケアについて～

●巡回聞こえの相談▶ 予約制

1月26日（水）10時～15時 唐津市相知市民センター

2月17日（木）10時～15時 太良町 しおさい館

3月15日（火）10時～15時 太良町 しおさい館



編集後記：新しい年になりました。今年もよろしくお祈いします。㊦

佐賀県聴覚障害者サポートセンター

〒840-0826 佐賀市白山二丁目1-12（佐賀商工ビル4階）

TEL：0952-40-7700 FAX：0952-40-7705

メールアドレス：info@saga-mimisapo.jp

ホームページアドレス：http://saga-mimisapo.jp/

<開館時間>

9：30～18：00

<閉館日>

毎週月曜日、祝日、年末年始